

2022(令和4)年度

大阪教区「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動) 事業報告

1. 教区委員会 《全2回開催》

第1回：5月13日(金) 出席委員：38人

第2回：2月3日(金) オンライン併用 出席委員：29人

◇出席対象：実践運動教区委員会委員 … 63人

2. 常任委員会 《全5回開催》

第1回：6月2日(木) オンライン併用 出席委員：13人

第2回：9月1日(木) オンライン併用 出席委員：16人

第3回：12月13日(火) オンライン併用 出席委員：10人

第4回：1月24日(火) オンライン併用 出席委員：13人

第5回：3月9日(木) オンライン併用 出席委員：13人

◇出席対象：教区委員会委員長・中央委員・副委員長・常任委員 … 18人

3. 諸会合

(1) 正副委員長・部長・組長連合会代表者会議

第1回：7月12日(火) オンライン併用 出席委員：8人

第2回：10月14日(金) オンライン併用 出席委員：6人

第3回：11月18日(金) オンライン併用 出席委員：6人

4. 組・組委員長実践運動推進協議会

6月16日(木) オンライン併用 出席者：38人

◇出席対象：組長・組委員長・実践運動教区委員会正副委員長・各部会部長

※新型コロナウイルス感染症の影響のため、規模縮小して開催

5. 実践運動推進講師連絡協議会

7月5日(火) オンライン併用 出席者：25人

◇出席対象：実践運動推進講師、実践運動教区委員会正副委員長・各部会部長

6. 実践運動推進研修会

2月3日(金) オンライン併用 出席者：32人

◇出席対象：実践運動教区委員会委員 … 63人

7. 組重点プロジェクトリーダー協議会

3月17日(金) オンライン併用 出席者：33人

◇出席対象：組重点プロジェクトリーダー (サブリーダー)

8. 門徒推進員連絡協議会

日常生活に根ざした実践運動を推進する者としての自覚を深めるとともに、推進員相互の活動状況に関する情報交換の場として開催

【役員会】 《全5回開催》

第1回：4月18日(月)	出席役員：7人
第2回：6月18日(土)	出席役員：7人
第3回：11月1日(火)	出席役員：7人
第4回：12月16日(金)	出席役員：5人
第5回：2月25日(土)	出席役員：7人

(1) 門徒推進員連絡協議会（一日研修会）

《第1回》

※新型コロナウイルス感染症の影響のため中止

《第2回》

期 日：11月19日(土)

場 所：本願寺津村別院 津村ホール

テ ー マ：浄土真宗とは??

～親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要を機縁として～

内 容：親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要を機縁として、浄土真宗の成り立ちや教義など、改めて学び、講義の内容を受けての意見交換を行った

講 師：加藤 真悟（連研中央講師・大阪教区）

参加人数：16人

(2) 第3連区門徒推進員「御同朋の社会をめざす運動(実践運動)」研修会(奈良教区担当)

期 日：3月11日(土)～12日(日)

場 所：ザ・橿原

テ ー マ：親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要をお迎えして

～念仏者として生きる 門徒推進員の生き方～

内 容：講義・話し合い法座・事例報告・全体協議会

講 師：和氣 秀剛（連研中央講師・奈良教区）

参加人数：55人（大阪教区参加者7人）

9. 中央・連区行事等への参加

(1) 「御同朋の社会をめざす運動」第3連区連区協議会（滋賀教区担当）

※日程調整不可のため中止

(2) その他、組織教化団体並びに関係諸団体にかかる中央・連区、その他諸行事への参加

①奈良同朋会設立70周年記念大会

奈良教区で同朋運動が始まって70年の節目に、御同朋の社会をめざす念仏者とし

て生きることを決意するため記念大会を開催
期 日：12月8日(木)
場 所：本願寺奈良教堂
出席者：副委員長、事務担当者：計2人

10. 実践運動推進協議会〈宗派策定事業〉

「浄土真宗のみ教え」についてのご親教に学び、あらゆる人々が自他共に心豊かに生きることのできる社会の実現に向け、門信徒と僧侶が積極的に現実の課題と向き合い、協議することを目的とする

開催期間：2022(令和4)年度 [2023(令和5)年3月31日まで]

助成金：開催報告書提出組へ2万円交付

報告書提出組：20組 ≪55ページ参照≫

11. 組重点プロジェクト推進助成金交付〈宗派策定事業〉

「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)推進の一環として、組における重点プロジェクトの推進に資するため、各組が策定した実践目標の達成に向け活動を実施した組に対して助成金を交付するもの

開催期間：2022(令和4)年度 [2023(令和5)年3月31日まで]

助成金：開催報告書提出組へ2万円交付

報告書提出組：13組 ≪56ページ参照≫

12. 教区実践運動推進講師招請にかかる助成金交付

「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動)の推進にあたり、組における「実践運動」及び「重点プロジェクト」等に関する研修会へ大阪教区実践運動推進講師を招請して開催した組へ助成金を交付

期 間：2022(令和4)年度 [2023(令和5)年3月31日まで]

助成金：開催報告書提出組へ5千円交付

報告書提出組：7組 ≪57ページ参照≫

13. 「お米をひと握り(一合)持ち寄り」ほっとけ^{まい}米プロジェクト

趣 旨：日本国内の子どもの貧困率は13.9%であり、7人に1人が相対的貧困状態にあります(厚生労働省「平成28年国民生活基礎調査」より)。子どもの心身の成長にとって欠くことのできない食の提供のため、また安心して過ごすことのできる“居場所づくり”として、大阪府内には400以上もの「子ども食堂」が存在し、その多くは企業や個人からの支援により成り立っています。すべての子どもが健康にいのちを育むことができる世の中の実現の一助として、子ども食堂等の施設に物資を支援する活動を、重点プロジェクトの取り組みとして各組に奨励

内 容：組内各寺院を通じて、門信徒や地域の人々より支援米(1人1合)を募り、組で取りまとめて地域の各施設や団体へ寄贈

支 援 先：各地域の子ども食堂・こども食堂ネットワーク関西等(各組にて選定)

備考：教区ホームページにて情報発信。チラシ等のデータダウンロード可
報告書提出組：4組《河中北組、大阪東組、東成組、此花組》

14. バースデーケーキプレゼント・プロジェクト

趣旨：児童養護施設の子どもたち1人ひとりにバースデーケーキをプレゼントする活動。誕生日会は、「人生儀礼」の1つとして、大切ないのちの成長をお祝いする会であり、施設で生活する子どもたちに「生まれてきてよかった」と思い笑顔になってもらえるように支援する

支援先：児童養護施設 西本願寺常照園

支援者：趣旨に賛同いただける方

支援金額：1口 3,000円（ケーキ1ホール分）

支援状況：47口〈2022(令和4)年度入所児童人数分〉

15. 渉外

(1) (一財) 同和教育振興会会員登録

教区内の皆さまに、本願寺同朋センターを有効にご利用いただけるよう、大阪教区として引き続き会員登録

(2) 近畿同朋運動推進協議会（近同推）への参画・情報交換

(3) 大宗連（同和問題にとりくむ大阪宗教者連絡会議）への参画

16. 各部事業報告

■連研部会

<部会開催期日>

第1回：5月13日(金)	出席部会委員：7人
第2回：6月29日(水) オンライン併用	出席部会委員：9人
第3回：7月20日(水) オンライン併用	出席部会委員：11人
第4回：9月1日(木) オンライン併用	出席部会委員：10人
第5回：10月26日(水) オンライン併用	出席部会委員：11人
第6回：12月7日(水)	出席部会委員：11人
第7回：2月28日(火) オンライン併用	出席部会委員：8人

<正副部長会議開催期日>

第1回：6月7日(火) オンライン併用	出席部会委員：3人
第2回：6月21日(火) オンライン併用	出席部会委員：3人
第3回：8月2日(火) オンライン併用	出席部会委員：3人

<事業内容>

(1) 連研のための研究会 《宗派策定事業》

連研の状況と課題、話し合い法座の意義を確認し連研の活性化を図る。また、全組における連研開催をめざし、連研未開催組及び休止組については開催に向けた方策を協議する

期 日：9月29日(木)
会 場：本願寺津村別院 津村ホール
テ ー マ：「連研」を始めましょう〈ホップ・ステップ・ジャンプ〉
概 要：「連研」のすすめ（発行：本願寺出版社）や奨励用パンフレット・リーフレットを使用し、連研の意義や連研開催に向けた活動についての講話の後、全体協議会を行い、連研の活性化並びに開催に向け協議
講 師：棚原 正智（研修講師・兵庫教区）
参加対象：組長（または組連研担当者）・研修講師（中央実習修了者）・第20期中央実習受講者・大阪教区実践運動推進講師・門徒推進員連絡協議会役員
※組長（または組連研担当者）向けの内容であり、また感染症対策の都合上、人数制限を行っていることから、研修講師並びに実践運動推進講師へは、後日オンデマンド配信
参加人数：42人

(2) 連研履修者教区研修会 《宗派策定事業》

連研修了者へ話し合い法座の意義・門徒推進員養成に込められた願いを伝えていくとともに、門徒推進員中央教修参加奨励の一助とする

期 日：2月25日(土)
会 場：本願寺津村別院 津村ホール
テ ー マ：み教えにであって～門徒とは～
概 要：「連研」を通じてみ教えにであったよろこびについて話し合いの後、『門徒推進員中央教修』へ参加奨励
講 師：朝戸 臣統（連研中央講師・岐阜教区）
参加対象：2018～2020年度 組連研修了者、修了者所属寺住職、対象組組長、門徒推進員
川北組〔6期〕、河中北組〔8期〕、豊島南組〔9期〕、南郡組〔10期〕、中島東組〔10期〕
参加人数：27人

(3) 連研（門徒推進員養成連続研修会）開催 《宗派策定事業》

連研実施組拡大を目的として修了報告に基づき、教区として毎期6万円の助成金を交付する

開 催 組：河中北組（第9期）・中島東組（第11期）

休 止 中：石川南組（第6期）

※新型コロナウイルス感染症の影響により現在開催を休止中

(4) 組連研スタッフ育成研修会

組連研を開催するうえで、中心となって企画・運営を担う組スタッフを育成する

会 場：本願寺津村別院 津村ホールほか
開催期間：2022(令和4)年度～2023(令和5)年度 [2ヵ年度(全6回)]
受講人数：23人

《第1回》

期 日：12月21日(水)
テ ー マ：連研とは
講 師：内田 正祥(研修講師・東海教区)

《第2回》

期 日：1月26日(木)
テ ー マ：話し合い法座とは
講 師：石崎 博叙(連研中央講師・大阪教区)

《第3回》

期 日：2月9日(木)
テ ー マ：お浄土とは何ですか
講 師：和氣 秀剛(連研中央講師・奈良教区)

(5) 門徒推進員活動活性化に向けた協議会

門徒推進員の魅力発信、並びに組や寺院における活動活性化を図る方策を模索することを目的に開催

期 日：1月19日(木)
会 場：本願寺津村別院 津村ホール
参加対象：門徒推進員連絡協議会役員
連研部会委員
参加人数：13人

■教学部会

＜部会開催期日＞

第1回：5月13日(金) 出席部会委員：6人
第2回：7月6日(水) 出席部会委員：7人
第3回：1月19日(木) 出席部会委員：3人
第4回：2月21日(火) 出席部会委員：5人

(1) 教学講座

門信徒・僧侶を問わず、お聖教を通じて教学に対する学びを深めることを目的に開催する

テ ー マ：浄土教理史 ～善導大師から親鸞聖人へ～

場 所：本願寺津村別院 津村ホール

受講形態：(1) 来場受講型 受講申込者数 50人

(2) WEB配信受講型 受講申込者数 55人

〈第1回〉

期 日：6月22日(水)

テ ー マ：「善導大師が生きた時代とご生涯」

講 師：森田 眞円（本願寺派勧学、京都女子大学名誉教授、龍谷大学大学院実践真宗学研究科教授）

〈第2回〉

期 日：7月20日(水)

テ ー マ：「古今楷定」

講 師：森田 眞円（本願寺派勧学、京都女子大学名誉教授、龍谷大学大学院実践真宗学研究科教授）

〈第3回〉

期 日：9月6日(火)

テ ー マ：「善導大師から法然・親鸞聖人へ」

講 師：森田 眞円（本願寺派勧学、京都女子大学名誉教授、龍谷大学大学院実践真宗学研究科教授）

〈第4回〉

期 日：10月6日(木)

テ ー マ：「源信和尚のご生涯と著述」

講 師：梯 信暁（大阪大谷大学教授）

〈第5回〉

期 日：10月27日(木)

テ ー マ：「親鸞聖人の往生要集観」

講 師：梯 信暁（大阪大谷大学教授）

〈第6回〉

期 日：11月29日(火)

テ ー マ：「法然聖人のご生涯と著述」

講 師：岡本 法治（真宗学寮教授、広島仏教学院講師）

〈第7回〉

期 日：1月19日(木)

テ ー マ：「選択本願と信疑決判」

講 師：岡本 法治（真宗学寮教授、広島仏教学院講師）

〈第8回〉

期 日：2月21日(火)

テ マ：「法然聖人から親鸞聖人へ」

講 師：岡本 法治（真宗学寮教授、広島仏教学院講師）

(2) 教学伝道研修会

自信教人信の姿勢を確認するとともに、さらなる教学の振興を図ることを目的に開催する

期 日：3月14日(火)

場 所：本願寺津村別院 津村ホール

テ マ：親鸞聖人のご生涯

要 旨：親鸞聖人生誕850年・立教開宗800年を迎えるにあたり、親鸞聖人のご生涯を学ぶ

講 師：岡村 喜史（本願寺史料研究所研究員）

参加人数：38人

■ 広報部会

〈部会開催日〉

第1回：5月13日(金)	出席部会委員：5人
第2回：6月1日(水) オンライン併用	出席部会委員：7人
第3回：9月22日(木) オンライン併用	出席部会委員：7人
第4回：11月22日(火) オンライン併用	出席部会委員：7人
第5回：1月17日(火) オンライン併用	出席部会委員：7人
第6回：2月13日(月) オンライン併用	出席部会委員：8人

(1) 教区新報

4月号 … 被害にあわないために寺院の防犯対策

5・6月号 … 教区予算書

7月号 … 貧困の克服にむけて学びから実践へ～教区内事例紹介①～

8月号 … そのワイヤレスマイク大丈夫ですか？電波法改正

9月号 … まちかど探検シリーズ⑥刀根山御坊・豊中箕面方面をたずねて

10月号 … 教区決算書

11月号 … 伝える表白を読むために仏事を我が事と伝える言葉

12月号 … 仏前を華やかに立てる～新年をお迎えするにあたり～

1月号 … まもなくはじまります！！

親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要

2月号 … SNSを活用した寺院運営～LINE公式を一例として～

3月号 … ご存じですか？納骨堂のこと～注意点や留意点～

■人権社会部会

<部会開催期日>

- 第1回：5月13日(金) 出席部会委員：7人
第2回：5月26日(木) 出席部会委員：9人
第3回：7月13日(水) 出席部会委員：8人
第4回：1月16日(月) 出席部会委員：7人

(1) 「御同朋の社会をめざす運動」(実践運動) 人権啓発推進僧侶研修会

目 的：宗門における人権・差別問題を、教区・組の取り組みを通して学びを深め、僧侶としての課題に繋げ、『宗制』に掲げる「自他共に心豊かに生きることのできる社会」の実現をめざし、具体的な取り組みを実践することを目的に開催する

期 日：2022(令和4)年度中〔2023(令和5)年3月31日まで〕

助 成 金：開催報告書提出組へ3万円交付

提 出 組：22組 <<54ページ参照>>

(2) 基礎から学ぶ同朋講座

趣 旨：過去にどのような事件(差別)があり、先人たちはそれにどう取り組んだか。現在の差別はどのような特徴を持っているのか。そして残された課題は何か、などについて学ぶ場として開催する

テ ー マ：差別・被差別からの解放

対 象：教区内僧侶・寺族・門信徒

受講者数：40人、修了者：9人

《第1回》

期 日：9月26日(月)

講 題：同朋運動の歴史～教団の差別の歴史～

講 師：神戸 修(人権社会部会部長)

参加人数：23人

《第2回》

期 日：10月18日(火)

内 容：現地研修会①(ウトロ平和祈念館、ウトロ地区)

参加人数：30人

《第3回》

期 日：11月22日(火)

講 題：続・性差別にとらわれない生き方ができる社会へ
～性差別の定義をめぐって新しい考え方～

講 師：猪瀬 優理(龍谷大学社会部教授)

参加人数：30人

《第4回》

期 日：12月20日(火)

講 題：「沖縄差別の現状・遺骨訴訟問題」

講 師：松島 泰勝（龍谷大学経済学部国際経済学科教授）

参加人数：25人

《第5回》

期 日：1月30日(月)

講 題：ネット人権侵害と部落差別の現実

～「寝た子」はネットで起こされる!?～

講 師：川口 泰司（一般社団法人 山口県人権啓発センター事務局長）

参加人数：29人

《第6回》

期 日：2月17日(金)

内 容：現地研修会②（水平社博物館・西光寺）

参加人数：29人

(3) 社会問題研修会

※講師諸般の事情により中止

期 日：2月20日(月)

場 所：本願寺津村別院 津村ホール

講 師：知花 昌一（真宗大谷派僧侶、沖縄県在住の平和運動家）

テ ー マ：非戦・平和

内 容：「沖縄戦復帰50年 ～構造的差別がまかり通っている～」について

(4) 人権啓発推進教材

目 的：「人権啓発推進僧侶研修会」資料としての活用を想定し、組への貸出用に教材を作成

内 容：貸出用DVD

テーマ (1) 西本願寺教団と部落差別

講師：神戸 修（人権社会部会部長）

テーマ (2) 新型コロナウイルス感染症をめぐって

講師：神戸 修（人権社会部会部長）

テーマ (3) 浄土真宗における性差別と性の多様性を考える

講師：岩本 智依（同和教育振興会研究員）

■寺院活動推進部会

<部会開催期日>

第1回：5月13日(金)

出席部会委員：9人

第2回：6月15日(水)

出席部会委員：10人

第3回：7月14日(木) オンライン併用	出席部会委員：9人
第4回：8月1日(月) オンライン併用	出席部会委員：8人
第5回：9月28日(水)	出席部会委員：10人
第6回：11月30日(水)	出席部会委員：6人
第7回：1月10日(火)	出席部会委員：8人

<正副部長会議開催期日>

第1回：5月27日(金)	出席部会委員：3人
--------------	-----------

(1) 「人生儀礼」啓発資料に基づくモデル事業

「人生儀礼」啓発のため、一般寺院または別院において「七五三」や「年祝い」などの人生儀礼モデル事業を実施し、事例として動画を配信

①七五三

開催寺院：大阪東組長願寺
受式者：6人

②年祝い

長寿祝いのモデル事業として動画撮影し、YouTubeで配信
撮影日：11月17日(木)
会場：本願寺津村別院 本堂

(2) 寺院活動の基盤づくりに関する協議会・研修会

門信徒との関わりの中で、社会的課題（終活をはじめ遺産相続、後見人、墓じまい等）の相談に対応すべく、広く知識共有を図ることを目的に研修会及び協議会を開催

寺院活動の基盤づくりに関する協議会

期 日：9月16日(金)
講 師：花澤 茂人（毎日新聞大阪本社学芸部専門記者）
テ ー マ：“魅力的な”お寺とは
～取材で出会ったあんなお坊さん、こんなお坊さん～
参 加 者：寺院活動推進部会委員・常任委員会委員

寺院活動の基盤づくりに関する研修会

《第1回》

期 日：12月1日(木)
講 師：秋田 光彦（浄土宗大蓮寺・應典院 住職）
テ ー マ：元祖・お寺の終活 ～家族なき時代をサポートする
参 加 者：13人

《第2回》

期 日：2月24日(金)

講 師：森 賢昭 (弁護士)

テ ー マ：日本の相続制度に関する法律を中心に

参 加 者：18人

(3) 伝道活動研修会

伝道の意義と手法を学び、組や寺院における法座や連研を含む様々な伝道活動の活性化を目的に開催

《第1回》

期 日：10月25日(火)

講 師：安斎 育郎 (立命館大学人営教授)

テ ー マ：カルト、カルト宗教とは、なぜハマるのか

参 加 者：18人

《第2回》

期 日：3月7日(火)

講 師：木賣 慈教 (長野教区河西組西敬寺住職)

テ ー マ：寺院の為のLINE公式活用講座

参 加 者：23人